

# 未来につながるアクション



今月は「気候変動」に関するアクションをご紹介します。これからも地球に住み続けるためにどんなことができるか一緒に見ていきましょう。

## 今月のアクションキーワードは「CO<sub>2</sub>」

二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) が増えることで地球温暖化が加速し、気候変動が深刻化することはご存じでしょうか。気温の上昇は、豪雨や猛暑、雪不足といった異常気象を引き起こし、私たちの暮らしや仕事、そして自然環境に深刻な影響を及ぼしています。これは「自分には直接関係ない」と見過ごせる問題ではないのです。

### ごみが多いとCO<sub>2</sub>の排出が増えるってほんと？



ダイオキシンが発生しないように高温（約800℃以上）でゴミを焼却するには、灯油などの助燃剤が使われます。特に水分の多い生ごみは、その水分を蒸発させるために多くの熱が必要となり、結果として余分な燃料を使うこととなります。これによりCO<sub>2</sub>の排出量が増えてしまいます。また、ゴミの収集・運搬にも燃料が必要なため、ゴミが多いほどCO<sub>2</sub>が排出されます。

### □生ごみをコンポスト化してみよう!

大町市・白馬村・小谷村の「燃えるごみ」は北アルプスエコパークで焼却されており、令和2年度のデータでは年間約10,000トン、費用は3億円超でした。家庭ごみの11~22%は生ごみとされ、コンポスト化することで、環境・経済の両面でメリットがあります。

- ①ごみの量を減らせる
- ②堆肥として活用できる
- ③CO<sub>2</sub>排出を抑えられる
- ④処理費用の削減につながる

参照：地域と暮らしのゼロカーボン勉強会  
「第5回 白馬のゴミのゆくえ ~リサイクルを超えるゴミの新潮流~」

